

備えよう 新たなダニ媒介性 人獣共通感染症： SFTSの脅威

Severe
Fever with
Thrombocytopenia
Syndrome

2025年

日時

4月12日(土)

14:00 ▶ 16:00

場所

北海道医師会館 8階会議室 [Web併用]
札幌市中央区大通西6丁目



参加をご希望の方は、裏面の申込み方法をご確認ください。



開会

司会：北海道医師会 常任理事 荒木 啓伸

挨拶

14:00

北海道医師会 会長 松家 治道

北海道獣医師会 会長 田村 豊

講演

14:10

座長：北海道医師会 常任理事 三戸 和昭

① SFTSの感染状況と今後の展望

札幌市保健福祉局 医務・保健衛生担当局長

西條 政幸 先生

② SFTSの動物における発生状況と今後の展望

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター 教授

岡林 環樹 先生

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、北海道では患者の報告がないものの、西日本で脅威となっているダニ媒介性人獣共通感染症です。

2020年5月27日現在、国内で517名のヒトの感染例が報告され、そのうち13.5%に当たる70名の方が亡くなっています。このウイルスは一般にフタトゲチマダニなどのダニの生活環で維持されますが、時にウイルスを保有するダニに咬まれてヒトが感染し、感染したヒトと濃厚に接触することで、ヒト-ヒト感染も成立すると言われています。

北海道における調査では、SFTSウイルス陽性のマダニが分布していることが明らかにされたことから、SFTSの発生がない今こそ、北海道に居住する医師や獣医師がSFTSの最新情報を知り、発生時に迅速に対応できるように備えることを目的に開催します。

ディスカッション

15:30

閉会

お問い合わせ

北海道医師会事業第二課 ▶ TEL.011-231-1725

北海道獣医師会事務局 ▶ TEL.011-642-4826

※本シンポジウムの受講により、日本医師会生涯教育講座の以下の研修単位を取得できます。

1単位 [カリキュラムコード 8.感染対策、11.予防と保健]

※本シンポジウムは、2025年度(令和7年度)日本獣医師会獣医師生涯研修事業のポイント取得対象研修プログラムです。

主催：一般社団法人 北海道医師会 / 公益社団法人 北海道獣医師会 後援：北海道

申込み方法

受講形式

会場と会場からのWeb会議システム「Zoom」によるLIVE配信での受講がありますので、どちらか一方を選択してお申込みください。

受講定員

100名（北海道医師会館 8階会議室）

500名（Zoom参加）

参加対象

医師・獣医師・医療関係者・獣医療関係者・その他
※特に限定はいたしませんので、広くご参加ください。

申込方法

右記QRコードまたは
下記申込URLより受付フォームへ進み、
必要事項を入力してお申込みください。
申込後に招待メールを送信します。



申込URL

<https://x.gd/Ufcsq>

＊ご連絡いただいたメール本文に上記申込URLを貼り付けて返信することも可能ですので、ご希望の方はお申し付けください。
(Eメール: 2ka@m.doui.jp)

＊迷惑メール防止のため受信設定をしている場合は、
「@m.doui.jp」と「no-reply@zoom.us」からのメールが
受信できるよう設定をお願いいたします。



申込締切

令和7年4月1日(火)

※定員となり次第、参加申込受付を終了いたします。

◎申込みいただいた際の個人情報は、原則として本シンポジウム関係者(担当役職員・講師等)でのみ共有し、それ以外に使用いたしません。